

子ども・子育て支援ニーズ調査にご協力ください

晩秋の候、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

また、日頃は、鹿沼市の児童福祉行政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます
ございます。

さて、昨年8月、国において子ども・子育て支援法が成立し、平成27年度から、同法に
基づく子ども・子育て支援新制度が開始されることとなりました。

この新制度に対応するため、本市におきましては、保護者の皆様の就労状況やご家庭の
事情に拘らず、すべての子どもが等しく質の高い教育・保育を受けられる環境整備を進め
るための基本指針となる「鹿沼市子ども・子育て支援事業計画」を策定することといたし
ました。

本調査は、保護者の皆様の子ども・子育て支援事業に関する「現在の利用状況や」「今後
の利用希望」などをお伺いし、計画に反映させることを目的に実施するものです。

つきましては、皆様方にはお忙しいなか誠にお手数ですが、調査の趣旨をご理解いた
だき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成25年11月

鹿沼市長 佐藤 信

調査票の記入にあたって

○この調査は、小学生のお子さん(平成13年4月2日～平成19年4月1日生まれ)を持
つ、保護者の方を対象に実施するものです。

○本調査で回答していただいた内容(施設や事業の利用希望等)は、施設や事業の具体的
な利用の可否を確認・決定するものではありません。また、実際の利用にあたっては希
望を変更していただいて構いません。

○この調査の結果は、上記の目的以外には使用いたしません。また、調査の回答は、す
べて統計的に処理し、皆様に御迷惑をおかけすることはありませんので、率直なご意見
をお書きください。

○記入された調査票は、 月 日()までに、同封の封筒に入れてご提出願
います。

○このアンケート調査に関するお問い合わせは、次へお願いします。

鹿沼市保健福祉部こども支援課こども支援係

電話 0289-63-2160(平日8:30～17:00)

問 10 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。

相談先の有無 《1 つ選択》	相談相手／場所《複数選択可》
1. いる／ある	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>ア. 祖父母等の親族</p> <p>ウ. 近所の人</p> <p>オ. 放課後児童クラブの指導員</p> <p>キ. 保健所・保健センター</p> <p>ケ. 幼稚園教諭</p> <p>サ. かかりつけの医師</p> <p>ス. その他（</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p>イ. 友人や知人</p> <p>エ. 学校の先生</p> <p>カ. 子育て支援施設（児童館等）・NPO</p> <p>ク. 保育士</p> <p>コ. 民生委員・児童委員</p> <p>シ. 自治体の子育て関連担当窓口</p> <p>）</p> </div> </div>
2. いない／ない	

問 11 子育て（教育を含む）をする上で、周囲（身近な人、行政担当者など）からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

問 13 宛名のお子さんの父親の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。【母子家庭の場合は記入不要です】

13-① 父親の「就労状況」と「就労時間」

「就労状況」と「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は必ず（例）09時～18時のように24時間制でご記入ください。

※フルタイムとは1週5日程度・1日8時間程度の就労、パート・アルバイト等とはそれ以外の就労をいいます。

父親の就労状況 《1つを選択》	就労時間 《数字を一枠に一字記入》
1. フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	1週当たり <input type="text"/> 日
2. フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	1日当たり <input type="text"/> <input type="text"/> 時間
3. パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	家を出る時刻 時 分
4. パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	帰宅時刻 時 分
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない	
6. これまで就労したことがない	

13-② 父親のフルタイムへの転換希望

13-①で「3.」または「4.」（パート・アルバイト等で就労している）に○をつけた方にうかがいます。フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望する	4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

13-③ 父親の就労希望

13-①で「5.」または「6.」（現在就労していない）に○をつけた方にうかがいます。就労したいという希望はありますか。当てはまる番号に○をつけ、該当する口内には数字をご記入ください。

1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）	
2. 1年より先、一番下の子どもが <input type="text"/> <input type="text"/> 歳になったところに就労したい	
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい	
希望する就労形態 《1つ選択》	ア. フルタイム イ. パートタイム、アルバイト等（「ア」以外）
希望する就労時間 《数字を記入》	1週当たり <input type="text"/> 日 1日当たり <input type="text"/> <input type="text"/> 時間

病気の際の対応について (平日日中の教育・保育事業を利用する方のみ)

問 14 宛名のお子さんについて、この1年間に病気やケガのために通常の教育・保育事業を利用できず、特別な対応を取る必要がありましたか。必要があった場合は、この1年間の対処方法を選択し、それぞれの日数をお答えください。(半日でも1日とカウントしてください。)

必要性の有無 【1つ選択】		1年間の対処方法【複数選択可】	年間延べ日数 【数字を記入】
1. あった	➔	ア.就労していない保護者が見た	□ □ 日
		イ.就労している母親が仕事を休んで見た	□ □ 日
		ウ.就労している父親が仕事を休んで見た	□ □ 日
		エ.(同居人を含む)親族・知人に預けた	□ □ 日
		オ.病児・病後児保育事業を利用した	□ □ 日
		カ.有料のベビーシッターを利用した	□ □ 日
		キ.仕方なく子どもだけで留守番をさせた	□ □ 日
		ク.その他 ()	□ □ 日
2. なかった			

⇒問 15 へ

⇒問 16 へ

(参考資料)鹿沼市における病児・病後児保育事業の概要

病後児保育

概要	病気回復期にある乳幼児が、集団保育が困難で自宅での育児を余儀なくされる期間、一時的に預かる事業
実施場所	茂呂保育園(茂呂 1884-3)
対象者	概ね1歳～小学校3年生
利用可能時間等	午前7時30分～午後6時、月～金曜日(土日祝日年末年始を除く)
利用料	1時間200円

病児保育

概要	病気が回復期でない乳幼児で、集団保育が困難で自宅での育児を余儀なくされる期間一時的に預かる事業
実施場所	小川こどもクリニック(貝島町785)
対象者	概ね生後9週～小学校3年生
利用可能時間	午前9時～午後6時(土曜日は午前9時～午後1時) 月～水、金曜、土曜(木、日祝日、年末年始を除く)
利用料	1日2,000円(午前、午後のみ各々1,000円)

不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について

問 17 宛名のお子さんについて、この1年間に、保護者の用事(冠婚葬祭、家族の病気など)により、お子さんを泊りがけで家族以外に預けなければならないことはありましたか。(預け先が見つからなかった場合も含む)。すべてのお子さんを合わせた状況で、必要性があった場合は、その際の対処方法を選択してください。

必要性の有無 【1つ選択】	1年間の対処方法【複数選択可】	年間延べ日数 【数字を記入】
1. あった	➡	
	ア.(同居人を含む)親族・知人に預けた	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 泊
	イ.短期入所生活援助(ショートステイ)事業を利用した	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 泊
	ウ.認可外保育施設、ベビーシッターを利用した	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 泊
	エ.仕方なく子どもを同行させた	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 泊
	オ.仕方なく子どもだけで留守番させた	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 泊
	カ.その他	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 泊
2. なかった		

問 18 問 17で「ア.(同居人を含む)親族・知人に預けた」を選んだ方にお伺いします。

親族・知人に預ける場合の困難度はどの程度でしたか。【当てはまる番号1つに○】

1. 非常に困難	2. どちらかというと困難	3. 特に困難ではない
----------	---------------	-------------

小学校就学後における放課後の過ごし方について

問 19 宛名のお子さんは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごされていますか。また、希望としてはどのような場所で過ごさせたいですか。現状と希望について、1週当たりの希望日数を数字でご記入ください。

放課後を過ごす場所《複数選択可》	1週あたりの日数《数字を記入》	
	現状	希望
1. 自宅	週 <input type="checkbox"/> 日くらい	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 <input type="checkbox"/> 日くらい	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
3. 習い事 (ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週 <input type="checkbox"/> 日くらい	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
4. 児童館 ※1	週 <input type="checkbox"/> 日くらい	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
5. 放課後子ども教室 ※2	週 <input type="checkbox"/> 日くらい	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
6. 放課後児童クラブ〔学童保育〕※3	週 <input type="checkbox"/> 日くらい	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
7. ファミリー・サポート・センター	週 <input type="checkbox"/> 日くらい	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
8. その他（公民館、公園など）	週 <input type="checkbox"/> 日くらい	週 <input type="checkbox"/> 日くらい

※1 児童館で行う放課後児童クラブを利用している場合は「6.」に回答

※2 「放課後子ども教室」…地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。

※3 「放課後児童クラブ」…地域によって学童保育などと呼ばれています。保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

問 20 宛名のお子さんについて、平日、土曜日、日曜日・祝日、長期の休暇期間中（春・夏・冬休み）に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。事業の利用には、一定の利用料がかかります。

また、利用したい時間帯を、(例) 09時～18時 のように24時間制でご記入ください

	利用希望の有無《1つ選択》	利用希望時間《数字を記入》
平日	1. 週4日以上利用したい 2. 週1～3日以上利用したい 3. 利用する必要はない	下校時 から 時から 分まで
土曜日	1. ほぼ毎週利用したい 2. 月1～2回利用したい 3. 利用する必要はない	時 分から 時 分まで
日・祝日	1. ほぼ毎週利用したい 2. 月1～2回利用したい 3. 利用する必要はない	時 分から 時 分まで
長期休暇中 (春・夏・冬休み)	1. 週4日以上利用したい 2. 週1～3日以上利用したい 3. 利用する必要はない	時 分から 時 分まで

育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について

問 21 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、当てはまる番号 1つ に○をつけてください。また、取得していない方はその理由をご記入ください。

	取得の有無《1つ選択》		取得後の状況《1つ選択》	
母親	1. 取得した (取得中である)	➡	取得後の状況 《1つ選択》	ア. 育児休業取得後、職場に復帰した ⇒ 問22へ イ. 現在も育児休業中である ⇒ 問 23 へ ウ. 育児休業中に離職した
	2. 取得していない	➡	取得していない理由 《複数選択可》	ア. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった イ. 仕事が忙しかった ウ. (産休後に) 仕事に早く復帰したかった エ. 仕事に戻るのが難しそうだった オ. 昇給・昇格などが遅れそうだった カ. 収入減となり、経済的に苦しくなる キ. 保育所(園)などに預けることができた ク. 配偶者が育児休業制度を利用した ケ. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった コ. 子育てや家事に専念するため退職した サ. 職場に育児休業の制度がなかった (就業規則に定めがなかった) シ. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった ス. 育児休業を取得できることを知らなかった セ. 産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らず、退職した ソ. その他()
	3. 働いていなかった			

	取得の有無《1つ選択》		取得後の状況《1つ選択》	
父親	1. 取得した (取得中である)	➡	取得後の状況 《1つ選択》	ア. 育児休業取得後、職場に復帰した ⇒ 問22へ イ. 現在も育児休業中である ⇒ 問 23 へ ウ. 育児休業中に離職した
	2. 取得していない	➡	取得していない理由 《複数選択可》	ア. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった イ. 仕事が忙しかった ウ. 仕事に戻るのが難しそうだった エ. 昇給・昇格などが遅れそうだった オ. 収入減となり、経済的に苦しくなる カ. 保育所(園)などに預けることができた キ. 配偶者が育児休業制度を利用した ク. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった ケ. 子育てや家事に専念するため退職した コ. 職場に育児休業の制度がなかった (就業規則に定めがなかった) サ. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった シ. 育児休業を取得できることを知らなかった ス. その他()
	3. 働いていなかった			

問 22-3 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。□内で数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。

母親	父親
□ 歳 □ □ ヶ月	□ 歳 □ □ ヶ月

問 22-4 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。また、利用しなかった場合、その理由についても合わせてお答えください。当てはまる番号○をつけてください

	利用の有無 《1つ選択》		利用しなかった理由《複数選択可》
母親	1. 短時間勤務制度を利用しなかった	➔	ア. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった イ. 仕事が忙しかった ウ. 短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる エ. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる オ. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した カ. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなどなど、制度を利用する必要がなかった キ. 子育てや家事に専念するため退職した ク. 職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった） ケ. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった コ. その他 ()
	2. 短時間勤務制度を利用した		

	利用の有無 《1つ選択》		利用しなかった理由《複数選択可》
父親	1. 短時間勤務制度を利用しなかった	➔	ア. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった イ. 仕事が忙しかった ウ. 短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる エ. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる オ. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した カ. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなどなど、制度を利用する必要がなかった キ. 子育てや家事に専念するため退職した ク. 職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった） ケ. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった コ. その他 ()
	2. 短時間勤務制度を利用した		

問21で「1-イ 現在も育児休業中である」と回答した方にうかがいます。

問23 宛名のお子さんが1歳になったときに必ず預けられる事業（保育園等）があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

母親《1つ回答》	父親《1つ回答》
1. 1歳になるまで育児休業を取得したい	1. 1歳になるまで育児休業を取得したい
2. 1歳になる前に復帰したい	2. 1歳になる前に復帰したい

問24 子どもが原則1歳（保育所における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は1歳6月）になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満3歳になるまでの育児休業等（法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置）期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | |
|----------------------------|
| 1. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた |
| 2. 育児休業給付のみ知っていた |
| 3. 保険料免除のみ知っていた |
| 4. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった |

問25 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

----- ----- ----- ----- -----

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。